



平成18年12月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年9月29日

上場会社名 株式会社ミルボン (コード番号: 4919 東証第一部)
 (URL <http://www.milbon.co.jp>)
 問合せ先 代表者役職名 代表取締役社長 氏名 鴻池 一郎 (TEL: (06) 6928-2331)
 責任者役職名 取締役経理部長 氏名 重宗 昇

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容)

- ・ 法人税等の計上基準については、税金等調整前四半期純利益を基礎として算定される当四半期の負担すべき税額を計上しております。
- ・ 利息の計算については、現金主義により計上しております。
- ・ たな卸資産については、実地棚卸を行っておらず帳簿金額を計上しております。

- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年12月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年12月21日～平成18年9月20日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第3四半期	13,021	6.1	2,829	△3.0	2,645	△3.4	1,693	4.1
17年12月期第3四半期	12,271	—	2,918	—	2,738	—	1,626	—
(参考) 17年12月期	16,867	10.1	3,822	14.9	3,613	14.2	2,185	19.2

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18年12月期第3四半期	135	12	—	—
17年12月期第3四半期	155	69	—	—
(参考) 17年12月期	204	36	—	—

- (注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。
 2. 17年12月期第3四半期は前年同四半期には連結決算を行っていないため、増減率を記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

第3四半期における美容業界は、ヘアカラー市場の減少はありましたが、デジタルパーマ等によるパーマ市場の回復や、ヘアカラーによる毛髪のダメージに対応したヘアケア製品が好調に推移し、業界全体としては微増で推移したものと考えております。

このような状況のもと当社グループといたしましては、「ホイルワーク技術によるサロンカラーの上質化」をテーマに「ホイルワーク実践サロン」の普及に努めてまいりました。

また、サロンサービス体制を強化するために、4月の金沢営業所に続いて、9月に仙台営業所を開設しております。さらに、ヘアケア用剤部門は新製品を発売したことで依然好調に推移いたしました。

100%子会社である MILBON USA, INC. は、マーケティング部門等の内部体制の充実を行い、4期目に向けて活動しております。

その結果、連結売上高は130億21百万円（対前年比6.1%増）で前年と比較して7億50百万円の増収となりました。

売上総利益率は64.4%と、前年と比較して1.3ポイントのマイナスとなりました。その要因としましては、当期も原材料のコストダウンに取り組んだものの、生産調整等が重なり、全体の比率を押し下げました。

販売費および一般管理費は、概ね予算の範囲内におさまりましたが、売上総利益の減少を補うことができず、営業利益28億29百万円（対前年比3.0%減）、経常利益26億45百万円（対前年比3.4%減）と前年を下回る結果となりました。当第3四半期純利益16億93百万円（対前年比4.1%増）は主に有価証券の売却益により前年を上回ることができました。

部門別売上高は次の通りです。

(単位：百万円)

部 門	前第3四半期連結会計期間		当第3四半期連結会計期間		増減額
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	
パーマメントウェーブ用剤	1,728	14.1	1,711	13.1	△17
ヘアケア用剤	5,552	45.2	6,249	48.0	697
染毛剤	4,709	38.4	4,795	36.8	85
その他	280	2.3	265	2.0	△15
合 計	12,271	100.0	13,021	100.0	750

1. パーマメントウェーブ用剤

デジタルパーマが話題になるなど、市場全体としては微増で推移したと推測しております。

このような環境のもと当社グループといたしましては、昨年発売した縮毛矯正剤「リシオ ラルーチェ」が好調に推移し、ストレートパーマ用剤は伸長しましたが、ウェーブパーマ用剤の減少が大きく、前年並みで推移いたしました。

2. ヘアケア用剤

ヘアカラーによる毛髪のダメージに対応するプロユースのシステムトリートメントや髪の基礎化粧的な製品が好調に推移しており、市場全体としては伸長したものと考えております。

このような環境のもと当社グループといたしましては、スタイリストが上質な素材づくりに責任を持つ「技術サポート店販」をコンセプトに、サロンへ提案してまいりました。

また、2月に洗い流さないトリートメント「ディーセス レミュー」、9月に頭皮のベースケアシリーズ「ディーセス リーフア(6アイテム)」を発売し、ヘアカラー対応「ディーセス」ブランドの強化を図りました。また、5月には「WAX バリエーション」を発売したことで、ヘアケア用剤部門を2桁成長することができました。

3. 染毛剤

ファッションカラーの減少で、ヘアカラー市場全体としては減少しております。

そのような環境の中、当社グループといたしましては、サロン経営の中核戦略である「上質なサロンカラー」の実現のために、「ホイルワーク技術」の普及に努めてまいりました。「ホイルワーク実践サロン」は着実に拡がりつつあります。

また、3月に「プロマティス」ブランドに追加色を発売しラインナップを強化いたしました。ファッションカラーは苦戦いたしましたがおしゃれな白髪染め「プロマティス レフィナ」が2桁成長し、ファッションカラーの減少を補って、微増することができました。

4. その他

特筆すべき事項はありません。

(2)財政状態(連結)の変動状況

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年12月期第3四半期	18,157	13,554	74.6	1,081	43
17年12月期第3四半期	15,974	11,919	74.6	1,140	69
(参考)17年12月期	16,818	12,888	76.6	1,228	66

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第3四半期	2,028	△2,746	40	238
17年12月期第3四半期	2,091	△1,939	△723	693
(参考)17年12月期	2,362	△1,954	△764	914

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)は営業活動で獲得した資金を、有形固定資産の取得及び配当金の支払等で使用した結果、前連結会計年度末に比べ6億76百万円減少し、当第3四半期末残高は2億38百万円となりました。

営業活動によって得られた資金は20億28百万円(前年同期比3.0%減)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の29億4百万円と、減価償却費の6億13百万円によるものです。一方、法人税等の支払いによる14億44百万円の資金の減少がありました。

投資活動によって使用した資金は27億46百万円(前年同期比41.6%増)となりました。これは主に本社・中央研究所の隣接地取得及び大阪支店の移転等に伴う有形固定資産の取得による支出29億67百万円であります。

財務活動によって得られた資金は40百万円でした。これは主に有形固定資産の取得に伴う長期借入金の収入8億円と、株主様への配当金支払額5億79百万円であります。

3. 平成18年12月期の連結業績予想(平成17年12月21日～平成18年12月20日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	17,980	3,854	2,281

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 181円 99銭

【業績予想に関する定性的情報等】

当美容業界を取り巻く環境は、美容室経営の二極分化やメーカー間競争の激化で、依然厳しい状況が続くと予測しております。

そのような状況の下、当社グループといたしましては、9月に発売した「ディーセス リーフア」の取り扱いサロンの拡大を図ります。また、営業所に併設のサービスセンター(スタジオ)を活用して「ホテルワーク実践サロン3000軒づくり」を目指します。

その結果、当期の連結売上高、連結経常利益、連結当期純利益の予想額を達成できると考えております。

[業績予想の利用に関する注意文言等の記載欄]

本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなされるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。当資料に掲載されている予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点の判断ですが、その内容の安全性・正確性を会社として保証するものではありません。

3. 四半期連結財務諸表等
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成17年12月期 第3四半期末)		当四半期 (平成18年12月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 平成17年12月期		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比	
(資産の部)									
I 流動資産									
1. 現金及び預金	713,609		238,014		△ 475,594		914,840		
2. 受取手形及び売掛金	2,216,498		2,336,920		120,422		2,503,271		
3. たな卸資産	1,708,893		1,781,748		72,855		1,605,329		
4. その他	257,412		413,927		156,515		302,958		
貸倒引当金	△ 14,958		-		14,958		△ 16,947		
流動資産合計	4,881,456	30.6	4,770,611	26.3	△ 110,844	△ 2.3	5,309,452	31.6	
II 固定資産									
1. 有形固定資産									
(1) 建物及び構築物	4,972,281		5,342,403				4,977,210		
減価償却累計額	1,627,209	3,345,072	1,940,196	3,402,207	57,135		1,709,000	3,268,209	
(2) 機械装置及び運搬具	2,900,876		3,382,017				2,892,929		
減価償却累計額	1,473,522	1,427,353	1,764,363	1,617,654	190,300		1,547,715	1,345,214	
(3) 土地		3,220,230		4,349,707	1,129,477			3,203,730	
(4) 建設仮勘定		-		973,341	973,341			-	
(5) その他	1,119,804		1,178,723				1,134,399		
減価償却累計額	866,172	253,631	944,690	234,032	△ 19,599		901,809	232,590	
有形固定資産合計		8,246,287	51.6	10,576,942	58.2	2,330,654	28.3	8,049,743	47.8
2. 無形固定資産		207,978	1.3	197,615	1.1	△ 10,362	△ 5.0	211,550	1.3
3. 投資その他の資産									
(1) 投資有価証券	1,915,853		1,811,494		△ 104,358		2,520,989		
(2) その他	734,258		812,274		78,015		738,776		
貸倒引当金	△ 11,444		△ 11,520		△ 75		△ 11,543		
投資その他の資産合計	2,638,667	16.5	2,612,249	14.4	△ 26,418	△ 1.0	3,248,223	19.3	
固定資産合計	11,092,934	69.4	13,386,807	73.7	2,293,873	20.7	11,509,517	68.4	
資産合計	15,974,390	100.0	18,157,419	100.0	2,183,029	13.7	16,818,970	100.0	

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成17年12月期 第3四半期末)		当四半期 (平成18年12月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 平成17年12月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	1,844,568		1,319,362		△ 525,205		1,056,985	
2. 短期借入金	83,334		-		△ 83,334		58,335	
3. 1年以内返済予定の長期借入金	35,952		443,952		408,000		35,952	
4. 未払金	730,060		886,016		155,955		1,003,775	
5. 未払法人税等	461,448		669,355		207,907		784,523	
6. 返品調整引当金	13,505		19,642		6,137		19,642	
7. 賞与引当金	198,410		217,417		19,007		49,601	
8. 役員賞与引当金	-		30,507		30,507		-	
9. その他	190,611		296,155		105,544		164,688	
流動負債合計	3,557,889	22.3	3,882,410	21.4	324,520	9.1	3,173,503	18.9
II 固定負債								
1. 長期借入金	104,273		392,321		288,048		95,285	
2. その他	392,495		328,154		△ 64,341		661,699	
固定負債合計	496,768	3.1	720,475	4.0	223,706	45.0	756,984	4.5
負債合計	4,054,657	25.4	4,602,885	25.4	548,227	13.5	3,930,488	23.4
(資本の部)								
I 資本金	2,000,000	12.5	-	-	-	-	2,000,000	11.9
II 資本剰余金	199,501	1.3	-	-	-	-	199,501	1.2
III 利益剰余金	9,201,252	57.6	-	-	-	-	9,759,454	58.0
IV その他有価証券評価差額金	529,457	3.3	-	-	-	-	935,340	5.6
V 為替換算調整勘定	1,249	0.0	-	-	-	-	6,447	0.0
VI 自己株式	△ 11,727	△ 0.1	-	-	-	-	△ 12,262	△ 0.1
資本合計	11,919,732	74.6	-	-	-	-	12,888,482	76.6
負債及び資本合計	15,974,390	100.0	-	-	-	-	16,818,970	100.0
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	-		2,000,000		-		-	
2. 資本剰余金	-		200,013		-		-	
3. 利益剰余金	-		10,816,419		-		-	
4. 自己株式	-		△ 36,413		-		-	
株主資本合計	-	-	12,980,019	71.5	-	-	-	-
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金	-		563,682		-		-	
2. 為替換算調整勘定	-		10,832		-		-	
評価・換算差額等合計	-	-	574,515	3.1	-	-	-	-
純資産合計	-	-	13,554,534	74.6	-	-	-	-
負債純資産合計	-	-	18,157,419	100.0	-	-	-	-

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成17年12月期 第3四半期)		当四半期 (平成18年12月期 第3四半期)		増 減		(参 考) 平成17年12月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	12,271,437	100.0	13,021,777	100.0	750,339	6.1	16,867,779	100.0
II 売上原価	4,214,991	34.3	4,634,244	35.6	419,252	9.9	5,959,872	35.3
売上総利益	8,056,446	65.7	8,387,533	64.4	331,086	4.1	10,907,907	64.7
III 販売費及び一般管理費	5,138,095	41.9	5,557,551	42.7	419,455	8.2	7,085,697	42.0
営業利益	2,918,350	23.8	2,829,981	21.7	△ 88,368	△ 3.0	3,822,209	22.7
IV 営業外収益								
1. 受取利息	1,390		2,564				1,985	
2. 受取配当金	15,232		11,593				19,998	
3. 投資有価証券売却益	3,109		4,139				12,112	
4. 事業税還付金	-		18,700				18,927	
5. 仕入割引	10,434		12,778				15,341	
6. 社宅負担金	12,698		14,921				17,161	
7. その他	17,694	60,560	16,415	81,114	20,553	33.9	27,147	112,675
V 営業外費用								
1. 支払利息	3,991		5,033				3,150	
2. 投資有価証券売却損	3,264		2,033				3,264	
3. 売上割引	231,652		257,411				313,372	
4. その他	1,412	240,321	1,342	265,820	25,499	10.6	1,538	321,324
経常利益	2,738,589	22.3	2,645,275	20.3	△ 93,313	△ 3.4	3,613,560	21.4
VI 特別利益								
1. 固定資産売却益	-		-				41	
2. 投資有価証券売却益	131,874		253,307				131,874	
3. 貸倒引当金戻入額	2,350	134,224	16,970	270,278	136,054	101.4	362	132,277
VII 特別損失								
1. 固定資産売却損	-		117				11,000	
2. 固定資産除却損	4,988		5,234				6,656	
3. 投資有価証券評価損	9,358		5,773				9,358	
4. 確定拠出年金移行損	54,560	68,907	-	11,125	△ 57,782	△ 83.9	54,560	81,575
税金等調整前 四半期(当期)純利益	2,803,906	22.8	2,904,429	22.3	100,522	3.6	3,664,262	21.7
法人税、住民税及び事業税	1,109,958		1,370,990				1,453,252	
法人税等調整額	66,952	1,176,911	△ 160,359	1,210,630	33,719	2.9	25,812	1,479,064
四半期(当期)純利益	1,626,995	13.3	1,693,798	13.0	66,803	4.1	2,185,197	13.0